

## 平成30年度事業報告

公益財団法人国際協和奨学会が平成30年度(平成30年4月1日～同31年3月31日)において実施いたしました事業につきまして、下記の通りご報告申し上げます。

### 1 公益目的事業

#### (1) 私費外国人留学生及び日本人海外留学生(以下、「留学生」と略します)に対する奨学金の支給

平成30年度(以下、「昨年度」と略します)において奨学金を支給した留学生は、12名に対して総額15,000,000円を支給しました。(詳細 別紙1)

#### (2) 学業報告について

昨年度において奨学金を支給した留学生から提出のあった学業の実績報告は別紙2の通りです。

#### (3) 平成31年度奨学生(第34回生)の採用について

平成31年度(以下、「本年度」と略します)より新たに奨学金を支給する留学生は、選考委員会において公正かつ厳正な審議及び第24回理事会の承認を経て、外国人留学生7名(第33回生)が採用されました。

なお、本年度において奨学金を支給する留学生は第33回生(平成30年度採用)と合わせて13名であります。(詳細 別紙3)

#### (4) 留学生に対する生活指導及び助言等

① 奨学金を支給する留学生に対しては、従来通り、毎月の奨学金支給日における面談等を通して、適宜、指導及び助言等を行いました。

#### ② 研修会・オリエンテーションに実施

昨年度は、30年6月15日に国立劇場において、外国人のための歌舞伎鑑賞教室に参加しました。また、30年9月6日～7日に諏訪・車山方面バス旅行を実施し、高島城、諏訪大社、尖石縄文考古学館、諏訪ガラスの里(ハンコ作り体験)、車山登頂など、日本の歴史を学ぶとともに、自然を満喫し、奨学生の相互交流を図った。

31年2月19日の学業報告会に際しては、会場を星稜会館として、プロジェクターを使用し奨学生から詳細な報告がなされた。学業報告の後は、32回生の送別会を行い、奨学生間の懇親を深める機会も設けました。

#### (5) 資産の運用

基本財産(384百万円)の運用によって本年度は8,464,350円の運用実績がありました(年利回り2.204%)。

以上